

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6年 3月 20日 (18:30 ~20:30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 11名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	5人	人	人	11人

前回の改善計画	・ミーティング・カンファレンスでの情報共有に時間がかかっている為、すぐに共有することをノートに書くなどして、共有していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・申し送りノート、iPadの活用で職員間の情報共有ができています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	6	5	0	0	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	5	5	1	0	11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	6	5	0	0	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	6	4	1	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・以前よりも、iPadの申し送りや、申し送りノートの活用ができています。 ・利用開始前より基本情報(フェイスシート、サマリ等)を理解し、疑問点を解決してから支援している。 ・職員間の情報共有によりPDCAサイクルが行えている。 PDCAサイクル…Plan(計画)→Do(実行)→Check(測定・評価)→Action(対策・改善)を繰り返す。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用開始前の情報が少なく、サービス利用時に、利用者様が望むことができていない。 ・ミーティングに時間がかかり過ぎている。 ・事前情報に書かれていない、現場サイドが必要とする情報の汲み上げ、医療・家族への確認。現場へのフィードバックがされるシステムが構築されていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、誰が見ても分かる内容で申し送りノート、iPadの活用で情報共有が行えるようにする。 ・事前の情報共有により疑問点を解消し、医療・ご家族様との連携の確認。 ・利用者様の生活するニーズにお応えできるよう支援していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年3月 日 (18:30 ~ 20:30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 11名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	4人	1人		11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・もっと利用者様、個々の関りを多くもっていく。 ・ご本人様の目標、ニーズについて考えて関わっていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の利用者様に対し、意識して関りを持つ職員が増えた。 ・利用者様のニーズに寄り添う対応が多くなった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	3	5	2	1	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	4	4	2	1	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	5	3	2	1	11
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	6	2	2	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・都度、利用者様と関りを持つようにし、声掛けを行っている。 ・職員会議のカンファレンス時に短期目標や、これからの課題の確認ができている。 ・ご本人様の体調に合わせた福祉用具の活用、ケアができている。 ・ニーズに寄り添う対応を心掛けた。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・時間の余裕や、業務に追われるような働き方で、利用者様と表面的な関りしか持っていない時がある。 ・職員不足。1人での見守りにも限度があり、心も体も余裕がなくなり、自分の声掛け、対応に不安になる。 ・職員が不足している中でニーズに応える努力をしてもリスクが高く応えきれない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の生活の中で、声掛けなど関り信頼関係を築き、業務優先にならないよう意識していく。 ・目標としてのニーズにお応えする努力。日々の小さな満足度に繋がるニーズに応えていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6 年 3 月 20 日 (18 : 30 ~20 : 30)

3. 日常生活の支援

メンバー 11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5 人	4 人	2 人	0 人	11 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ご本人様に寄り添う時間と、心に余裕をもち信頼関係を築いていく。 事前情報の少なさを、ご本人様に興味をもち情報収集と職員間での情報の共有をしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 利用者様の体調や、いつもと違うに気が付いている。 職員間の情報の共有がスムーズになった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	2	4	3	2	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	8	3	0	0	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	6	2	3	0	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	7	4	0	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	7	3	1	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 信頼関係を築く努力をしている。 日常会話や他利用者様との関り方から本人様について理解しようとしている。 ご利用者様と信頼関係を築き、日常生活の支援ができた。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ゆっくり寄り添う時間がない。 生活歴、情報を把握しきれない。 時間の使い方、優先順位を見極められていない。 利用者に寄り添う時間と心の余裕がない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、利用者様を知る努力をし、情報収集と職員間での情報の共有をしていく。 働き方、時間の使い方を考え利用者様に寄り添うケア、心に余裕をもった対応をしていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年3月20日(18:30 ~ 20:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 11名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	7人	2人	11人

前回の改善計画	・地域資源の理解を深めるため、勉強会を実施し役割を把握する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・勉強会を実施できず、地域資源について理解できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	3	6	1	1	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	6	2	1	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	6	2	1	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	3	4	4	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様やご家族とのコミュニケーションやサービス提供を通じて、ご本人の状態把握に努めている。 ・日々の違いはあっても、利用者様がどの様に過ごしているか把握できている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源の把握、活用は現状ではできていない。 ・機会がなく、外部との関り、地域資源の活用はできていない。 ・勉強不足。地域資源とは何かが理解できていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源についての理解を深める取り組みをする。 ・地域資源の活用がどうしたらできるか、話し合う場を作っていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年3月20日 (18:30 ~ 20:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 11名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	4人	2人	3人	11人

前回の改善計画

- 各職員が情報を提供できるように、運営推進会議の参加等で、社会資源の情報を収集する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ご利用者様に対して柔軟な対応ができているが、社会資源の活用はできていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	3	2	4	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	3	3	0	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	8	2	1	0	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	7	3	1	0	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 利用者様の日々の変化に応じ、柔軟に対応できている。
- 運営推進会議に参加し、後日議事録を共有することで各職員が情報をつかめている。
- ニーズを把握し、随時、状況に応じたサービスの提供・支援ができている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 社会資源を利用した支援は行えていない。
- 情報収集までは行えていない。
- 運営推進会議の参加ができていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 引き続きご利用者様への柔軟な対応を心掛けていく。
- 勤務内での活動で運営推進会議に参加する機会をもてるようにする。
- 業務ではなく利用者様中心の対応を心掛けていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年3月20日(18:30 ~ 20:30)

6. 連携・協働

メンバー 11名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	5人	4人	11人

前回の改善計画
・引き続き地域との交流を大切にし、小規模多機能を知って頂くよう取り組む。
前回の改善計画に対する取組み結果
・地域交流の機会がなかった。 ・外部からの交流はないが、事業所内での企画は開催できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	0	1	1	9	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	1	0	10	11
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	1	1	9	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	0	1	10	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・運営推進会議を通して包括支援センターとの会議はできている。 ・施設内で季節ごとのイベントを企画開催している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・他の自治体やサービス機関、子供などの地域住民と関わっていない。 ・今年度は、地域との交流の場がまだ少なく、コロナの影響もあり行えていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・出来ることを検討しながら地域との協力、関係作りを怠らず事業所の活性化を図る。 ・地域交流の機会を行事企画に検討する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6 年 3 月 20 日 (18:30 ~ 20:30)

7. 運営

メンバー 11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	4 人	5 人	2 人	11 人

前回の改善計画	<p>・ 家族様に電話での近況報告は勿論だが、年に数回は手紙を出し安心して頂く。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>・ 電話での報告はできていた。 ・ 広報誌のような手紙で安心して生活している様子を見て頂きたかったが作成ができなかった。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?	2	4	5	0	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	6	2	0	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	3	3	5	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	0	5	6	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>・ ご家族様とは積極的に話すことができ、職員との情報共有に努めた。 ・ 利用者様や、ご家族様からの要望や意見があった場合は、随時、ミーティング等を通じて対応することができている。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>・ 地域からの意見や苦情が入ってこないため、協働した取組みが出来ていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>・ ご家族様や利用者様から頂いた意見は全員が把握し、改善点は速やかに対応する。 ・ 地域からの意見が聞ける場をもてるよう、職員で話し合う場を作っていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

8. 質を向上するための取組み

実施日 令和6年3月20日 (18:30 ~ 20:30)

メンバー 11名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	5人	1人	1人	10人

前回の改善計画

- ・職員個人スキルアップの意識向上のため施設内研修を定期的実施し、一人一人の意識を高める。
- ・外部研修・オンライン等に積極的に参加できる環境作りに努める。
- ・リスクマネジメントについて日頃から意識し、ヒヤリハットの活用・再発防止に努める。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・施設内研修の定期的な実施ができた。
- ・オンラインでの講習会に個々に参加できた。
- ・ヒヤリハットの活用ができている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	5	1	1	10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	3	2	3	11
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	3	8	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	5	4	2	0	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・リスクを意識して仕事を行うよう努めている。
- ・施設内研修に参加、機会を作って頂き良かった。
- ・職場以外の研修に参加することができた。
- ・会議時に資料を使って勉強会をすることができている。ヒヤリハットの共有ができている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・地域連絡会がよくわからない。
- ・外部研修の参加。
- ・資格取得等のスキルアップに消極的。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・外部の研修等に参加した情報は、他の職員も施設内で学べるように工夫する。
- ・引き続きヒヤリハットの活用・再発防止に努める。
- ・施設内研修の継続と充実。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年3月20日(18:30～20:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 11名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4人	6人	1人	0人	11人

前回の改善計画	・人権・プライバシーに関しての知識を研修等を通して理解を深めていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・拘束、虐待は行われていない。 ・個人情報に対する秘守義務が守られている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	9	2	0	0	11
②	虐待は行われていない	9	2	0	0	11
③	プライバシーが守られている	8	1	1	1	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	7	3	0	0	11
⑤	適正な個人情報の管理ができています	7	4	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・身体拘束、虐待については、今まで研修等を通じて自己啓発に努めてきている。 ・高齢者虐待防止の研修会参加にて、学ぶことができた。 ・前年より、利用者様・職員共、プライバシーが守られているように感じる。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・個人の情報がいつの間にか他の利用者様が知っている時がある。 ・プライバシーについてどうしても完全に守られているとは思えない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・尊厳や自尊心に配慮し、拘束・虐待は行わない。 ・言葉遣いや、介助時、職員同士意見が言えるような職場作りをしていく。 ・個人情報に注意を払い、外部に漏れないよう管理を徹底する。	

小規模多機能型居宅介護「サーベイス評価」 総括表

法人名	日成工業株式会社	代表者	池田 郁乃
事業所名	小規模多機能つどいの郷 八重桜	管理者	三河 秀治

法人・事業所の 特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 調理師免許保持者、又は料理の得意な職員による利用者様への料理提供。 ・ 重度の方でも対応可能なスロープ浴槽での入浴を提供。 ・ 介護職員による、利用者様、家族様に対する丁寧な対応。 ・ 独自の社内研修を実施し、職員の資質向上を図る取り組みをしている。
---------------	--

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	人	人	人	人	1人	人	14人	人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	スタッフが個々に出来る事を増やし、全体がまとまりをもち、同じ目標を達成できるように努める。	状況に応じた対応が出来てきている。会議等で意見を出し合うことで、同じ方向、同じ対応になるよう努めた。		個々に出来ることから、全員が出来ることに、全体でチームとして対応していくよう努める。
B. 事業所のしつらえ・環境	利用者が安全、安楽に生活できるような施設として、居心地のよい事業所となるよう環境整備する。	感染予防をしつつ、施設内での行事を再開。笑顔で楽しむ日を作る事が出来た。		利用者様一人一人にとって居心地の良い施設、安心した生活を送れる場所となるよう環境整備する。
C. 事業所と地域のかかわり	地域行事や日中活動の参加を増やし、地域との繋がりを利用者様、職員と意識し地域資源と認識していく。	コロナウイルスの影響で地域でのイベント等が少なかつた。町内会の古紙回収は定期的に参加している。		感染予防に努め、地域と関わりを増やし、利用者様、職員共に、地域資源の理解を深めていく。
D. 地域に向かい本人の暮らしを支える取り組み	地域と交流する機会を積極的に作り、事業所を活動の場になるようにする。	感染防止に努め、地域交流は控えた。	事業所を利用し、またイベントを開催したい。	感染対策をした上で、地域交流の機会を作り、事業所を活動の場となるよう取り組む。
E. 運営推進会議を活かした取り組み	今後運営推進委員会を通じて、事業所の改善点や取り組みを報告し、より良い施設作りに努める。	ご家族様との運営推進会議の参加はなかつた。最低限事業所職員と他、関わりのある方達で行っている。		運営推進会議の開催は定期的に行い、ご家族様や地域住民の意見を聞き、事業所運営に活用していく。

<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>地震や洪水などのマニュアルは年に一度は見直し、状況によっては職員での訓練を行う。防火訓練は年二回必ず実施。</p>	<p>洪水対策は改めて事業所でマニュアルを作成し周知している。防災訓練は今まで通り実施する。</p>		<p>防災に対しての研修や学習は、事業所内、又は個人的にも理解し、スムーズに行動出来るよう職員の意識を高めるよう努める。</p>
----------------------------	--	--	--	--